

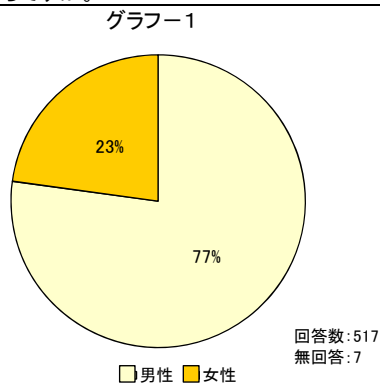
# 事後評価アンケート結果

整理番号	H29 - 2
------	---------

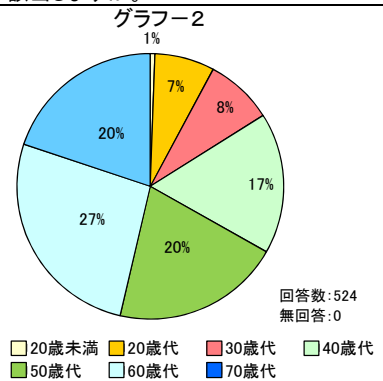
事業名	国道改築事業	箇所名等	国道279号有戸北バイパス(六ヶ所村～野辺地町)
-----	--------	------	--------------------------

アンケート対象	一般住民(むつ市、横浜町、野辺地町、六ヶ所村、東通村)		
配布方法	市町村の協力を得て直接配布	(配布部数)	850部
回収方法	市町村の協力を得て直接回収	(回収部数)	524部
回収率	61.6%		
アンケート結果			

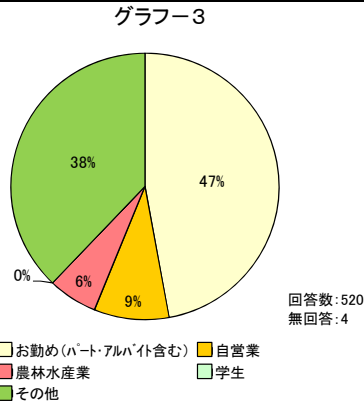
**問1【性別】**  
性別はどちらですか。



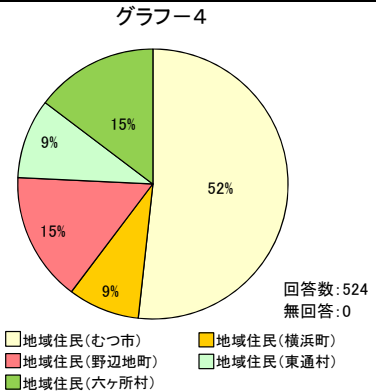
**問2【年齢層】**  
年齢はどれに該当しますか。



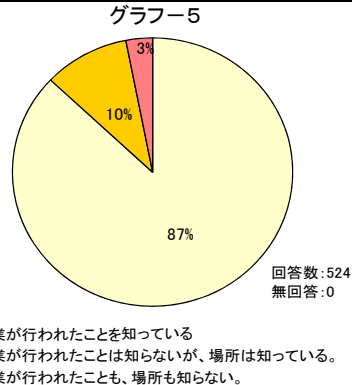
**問3【職業】**  
職業はどれに該当しますか。



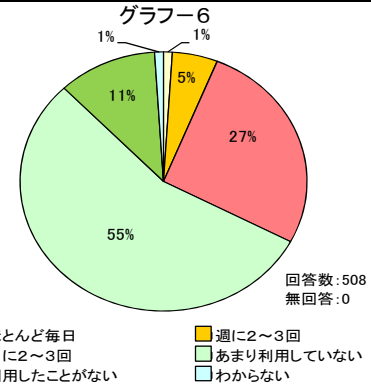
**問4【お住まい】**  
あなたのお住まいはどれに該当しますか。



**問5【認知度】**  
有戸北バイパス事業をご存じでしたか。



**問6【利用回数】**  
有戸北バイパスの利用回数はどれくらいですか。



# 事後評価アンケート結果

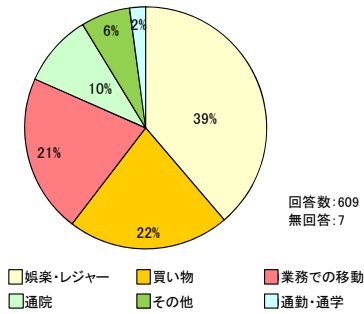
整理番号 H29 - 2

事業名	国道改築事業	箇所名等	国道279号有戸北バイパス(六ヶ所村～野辺地町)
-----	--------	------	--------------------------

## アンケート結果

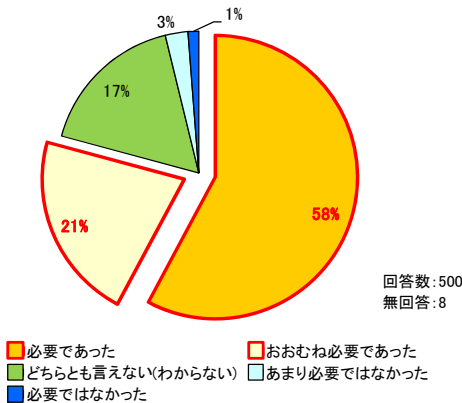
**問7【利用目的】**  
有戸北バイパスの利用目的はなんですか。(複数回答可)

グラフ7



**問8【必要度】**  
地域にとってこの事業は必要であったと思いますか。

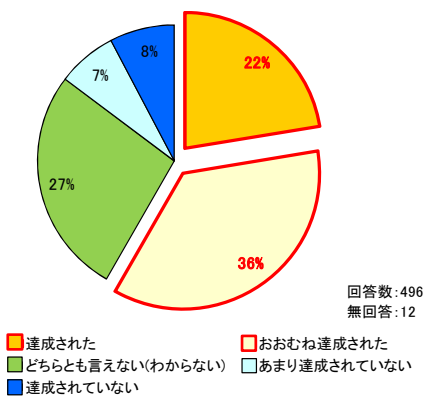
グラフ8



- 【主な意見】**
- 安全性
    - ・有戸北バイパスの完成により地域の交通量が減り事故の心配がない
    - ・下北地域にとっては大事な生命線である
  - 走行性
    - ・六ヶ所へ向かう際に曲がりくねった道を通らなくてすむ
  - 災害対応
    - ・便利だし災害時にも有効
    - ・東通原発の避難道路として必要だと思う
  - 時間短縮
    - ・青森市に行くための時間・距離がだいぶ短縮された
  - 冬期対策
    - ・冬期の安全性も配慮したものであってほしい
  - 観光振興
    - ・279の代替道路が無く、今後延長すれば利用度が上がり観光客の集客が期待できる
  - 整備要望
    - ・地方部は特に半島部において、交通体系網の整備は活性化促進のためとても重要と考える。早期の全線開通を期待する。
    - ・縦貫道路が完成していくたびに嬉しく思い、早くむつ市まで届けばと

**問9【達成度】**  
有戸北バイパス事業の完成した結果を見て、事業目的が達成されたと思いますか。

グラフ9



- 【主な意見】**
- 安全性
    - ・冬期車両通行の安全面が向上された
  - 走行性
    - ・交通上、快適になった
    - ・国道との接続が長い
  - 災害対応
    - ・避難道路としても大きな役割を果たす
  - 時間短縮
    - ・弘前大学病院に通う機会があり、時間短縮できて助かった
    - ・青森市、十和田市方面への距離感が縮まった
  - 冬期対策
    - ・冬の道路渋滞が改善された
    - ・冬場の交通が楽になり、観光アクセスや訪問業務に活用しようと思う
  - 整備要望
    - ・むつ市まで完成しないと達成とは思えない

# 事後評価アンケート結果

整理番号 H29 - 2

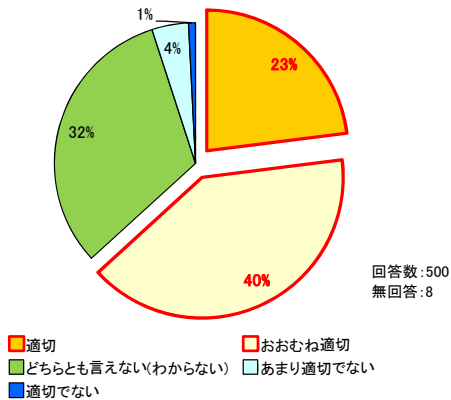
事業名	国道改築事業	箇所名等	国道279号有戸北バイパス(六ヶ所村～野辺地町)
-----	--------	------	--------------------------

## アンケート結果

### 問10【管理状況】

有戸北バイパスは青森県が管理していますが、管理は適切に行われていると思いますか。

グラフー10



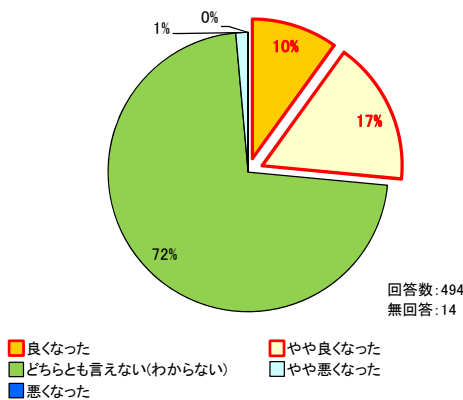
#### 【主な意見】

- 適切
  - ・自分が使用している時には全く問題がない
  - ・除排雪は行き届いている
  - ・管理されている人々に感謝しています
- 適切でない
  - ・雑草が多い
  - ・ゴミが多い
  - ・動物が死んでいるのを撤去してほしい

### 問11【環境変化】

事業の実施により、環境の状況は事業実施前と比べてどう変化したと思いますか。

グラフー11



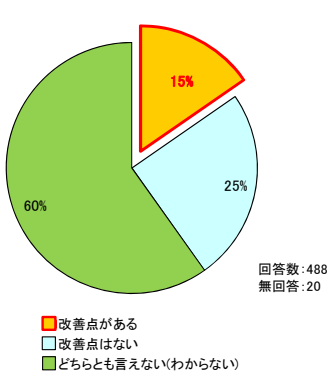
#### 【主な意見】

- 良くなった
  - ・整備された事により、ゴミのポイ捨てが無くなったし、自然を楽しめて景観が良くなったと思う
  - ・視界良好、周囲の景観も良い
  - ・騒音は抑えられていると思う
- 悪くなった
  - ・たまに動物の死骸有
  - ・バイパスの出入口のゴミ汚れが目立つ時もある
  - ・自然保護の事を考えると半島の尾根の部分を通るので動物には・・・

### 問12【改善点や意見】

有戸北バイパスの工事や完成した施設について、改善した方が良いと思う点など、ご意見・ご要望等をお聞かせください。

グラフー12



#### 【主な意見】

- 安全性
  - ・夜間に走っているとICの出口がわかりづらいので工夫してほしい
  - ・強風対策が必要かと思ひます。小型車は風にあおられて大変
  - ・照明(電灯)をもう少し増やしてほしい
- 走行性
  - ・追い越し車線を増やしてほしい
  - ・片側通行が多く追越しがしにくい、バイパスの役割ができていない
- 冬期対策
  - ・冬期間の通行(吹き溜まり等、風対策)
  - ・除雪対策をもう少しよくしてもらいたい
- 整備要望
  - ・早く全ルート縦貫してほしい
  - ・理想は片側2車線であるが、早急に全線開通を望むためにも対面交通で可と思う
- 利便性
  - ・パーキングエリアを設置してほしい

# 事後評価アンケート結果

整理番号 H29 - 2

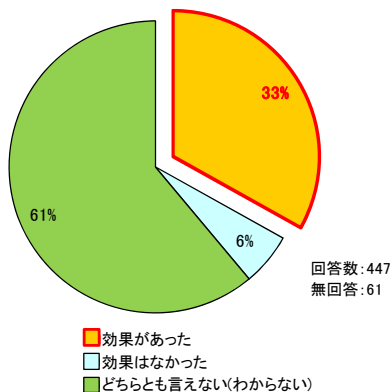
事業名	国道改築事業	箇所名等	国道279号有戸北バイパス(六ヶ所村～野辺地町)
-----	--------	------	--------------------------

## アンケート結果

### 問13【その他効果】

この事業を行ったことが地域活性化に結びついたなど「事業目的」に掲げたもの以外に効果があったと思いますか。

グラフ-13



#### 【主な意見】

- 安全性
  - ・交通量の分散による交通事故等の減少
- 利便性
  - ・青森市の病院へ行くのに便利
  - ・地域間交流の促進につながっていると思う
  - ・娯楽も含めて居住地以外へ出かけやすくなった
- 災害対応
  - ・火災発生の際短時間で消防車が到着しました
  - ・緊急車両の時間短縮につながったのはよかった
- 時間短縮
  - ・移動時間が短縮され、一日の動きが広がった
  - ・新幹線「七戸十和田駅」への時間短縮
- 冬期対策
  - ・冬場の交通安全が良くなった
- 整備要望
  - ・全線が供用開始されなければ効果はわからない
- 観光振興
  - ・下北への観光客増につながる
  - ・他県ナンバーもよく見かけるので観光客も利用していると思う

### 問14【その他意見(公共事業全般)】

アンケート対象事業に限らず、公共事業についてご意見・ご要望がありましたらお聞かせください。

#### 【主な意見】

- 利便性
  - ・利便性についてはとてもいいと思います
  - ・パーキングエリア、展望台等の建設も要望したい
  - ・国道279号までの時間がかかりすぎる
- 災害対応
  - ・とにかく災害に対する対策を強化してほしいです
- 整備要望
  - ・早くむつ市まで完成させてほしい
  - ・津軽地方に比べ完成までの時間が遅いのではないかと
- 観光振興
  - ・早く完成させたら観光に利用できると思う
  - ・新幹線の駅までが遠いので、観光客の呼び込み、地域活性化は難しいと思う

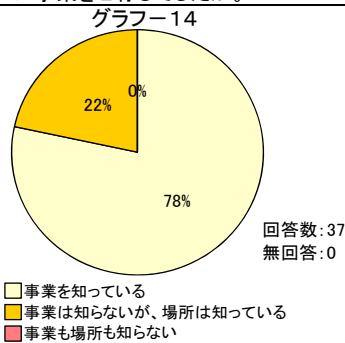
# 事後評価アンケート結果

整理番号	H29 - 2
------	---------

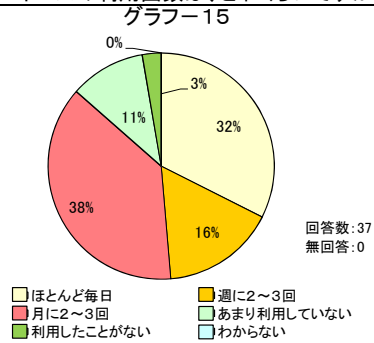
事業名	国道改築事業	箇所名等	国道279号有戸北バイパス(六ヶ所村～野辺地町)
-----	--------	------	--------------------------

アンケート対象	企業関係者(製造業12社、電気・ガス・水道業6社・運輸業6社、卸売業7社、サービス業17社、その他1社)		
配布方法	郵送配布	(配布部数)	49部
回収方法	郵送回収(切手貼付)	(回収部数)	37部
回収率	75.5%		
アンケート結果			

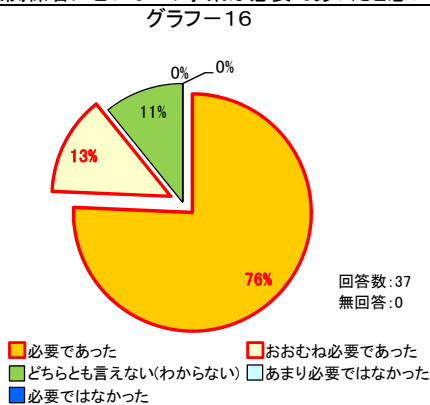
**問1【認知度】**  
有戸北バイパス事業をご存じでしたか。



**問2【利用回数】**  
有戸北バイパスの利用回数は、どれくらいですか。

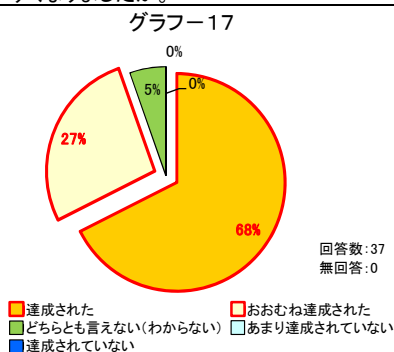


**問3【必要度】**  
企業関係者にとってこの事業は必要であったと思いますか。



- 【主な意見】**
- **安全性**
    - ・ 自動車専用道路という事で安全に走行できる
    - ・ 冬道が安全になったのではないだろうか
  - **時間短縮**
    - ・ 通勤時間の短縮
    - ・ 会社関係者の送迎が主(七戸十和田駅)であります、移動時間の短縮が図れた
    - ・ むつ市～青森市間を行き来することが多い為、移動時間の短縮につながった。また、下北半島内での風力発電事業の輸送路としての活用の検討も見込まれる
  - **利便性**
    - ・ 通勤や青森・野辺地方面への訪問が楽になった
    - ・ 六ヶ所地域への資機材運搬の利便性向上となる
    - ・ 輸送、送迎するのに楽になった

**問4【達成度】**  
走りやすくなりましたか。



- 【主な意見】**
- **安全性**
    - ・ 一般道を走っていた時より事故が減ったと思います
    - ・ 道路が広く、人や自動車が混雑していない
  - **走行性**
    - ・ カーブが無く走りやすいと思います
  - **早期整備の要望**
    - ・ 六ヶ所IC以北の開通を早くしてほしい
  - **効果不十分**
    - ・ 今の所短縮時間に実感がない。全線繋がれば実感できるかなと思います
  - **その他**
    - ・ 走りやすいが個人の運転マナーが悪く、バイパスを運転するのが怖い。取締りをやってほしい

# 事後評価アンケート結果

整理番号 H29 - 2

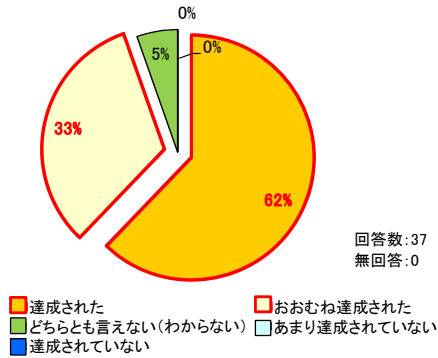
事業名	国道改築事業	箇所名等	国道279号有戸北バイパス(六ヶ所村～野辺地町)
-----	--------	------	--------------------------

## アンケート結果

### 問4【達成度】

■ 輸送時間の短縮が図られましたか。

グラフ-18



#### 【主な意見】

##### ■ 時間短縮

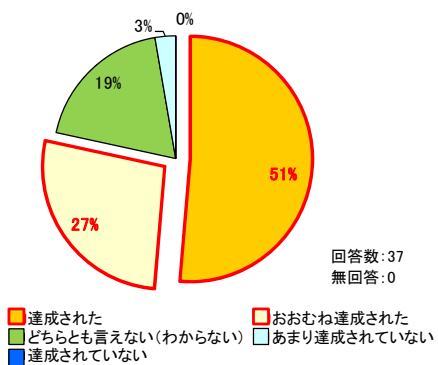
- カーブや信号が無いので短縮された
- むつ市～青森市間を行き来することが多い為、移動時間の短縮につながった。また、下北半島内での風力発電事業の輸送路としての活用の検討も見込まれる

##### ■ 走行性

- カーブが無く走りやすいと思います。

■ 冬期の製品等輸送が楽になりましたか。

グラフ-19



#### 【主な意見】

##### ■ 安全性

- 以前は国道279号の暴風雨の中を走行する必要があったが、若干内陸側となり直線道路であるため安全
- 渋滞、事故が減少
- ほぼ直線なので積荷の崩れる心配が減った

##### ■ 時間短縮

- むつ市～青森市間を行き来することが多い為、移動時間の短縮につながった。また、下北半島内での風力発電事業の輸送路としての活用の検討も見込まれる

##### ■ 走行性

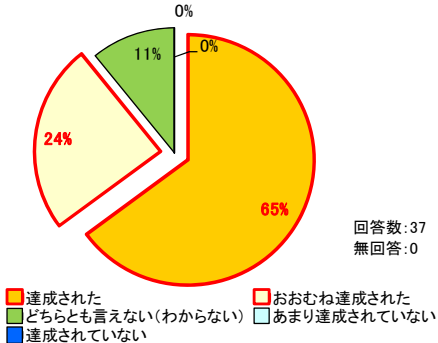
- カーブが無く走りやすいと思います。

##### ■ その他

- 吹雪の時の視界の悪いところが不安

■ バイパスは産業発展上役立っていると思いますか。

グラフ-20



#### 【主な意見】

##### ■ 利便性

- 便利になりました

# 事後評価アンケート結果

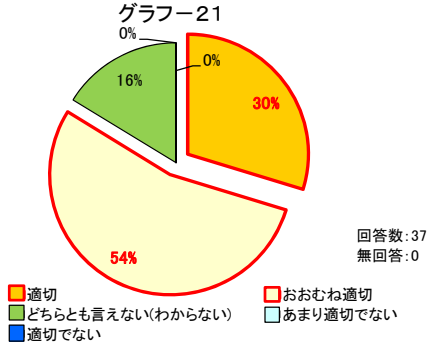
整理番号 H29 - 2

事業名	国道改築事業	箇所名等	国道279号有戸北バイパス(六ヶ所村～野辺地町)
-----	--------	------	--------------------------

## アンケート結果

### 問5【管理状況】

管理は適切に行われていると思いますか。

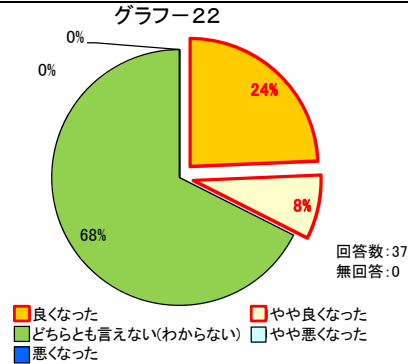


#### 【主な意見】

- **冬期対策(満足点)**
  - ・ 除雪が行きとどいていて走りやすい
- **冬期対策(不満点)**
  - ・ 2車線区間は1車線が除雪されていない時がある
  - ・ 雪で前が見えなくなる所がいつも一緒なので、もう少し改善できないものか
- **冬期対策(その他)**
  - ・ 冬期間の除雪が充分であったか記憶があいまいです

### 問6【環境変化】

事業実施により、環境の状況はどう変化しましたと思いますか。



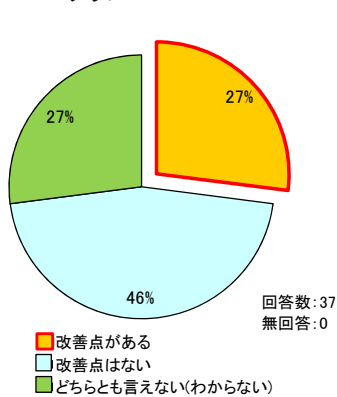
#### 【主な意見】

- **その他**
  - ・ わからない。ただ、悪くはなっていないと思う

### 問7【改善点や意見】

有戸北バイパスの工事や完成した施設について改善点した方が良いと思う点、またはご意見・ご要望をお聞かせください。

グラフ-23



#### 【主な意見】

- **冬期対策**
  - ・ 吹雪の時前が見えなくなる。冬期対策をもっとしてほしい
- **道路整備**
  - ・ 降りるIC部に光など目印になるものがあればほしい
  - ・ 夜間ICに於いて本線に逆走で進入する車に遭遇した。夜間の電光掲示を増やしてほしい
  - ・ 六ヶ所ICを降りる際、非常に見えにくい
  - ・ 冬、六ヶ所ICを降りる際、吹雪いて車が来たかどうか全く見えない時が数回あった
  - ・ 防風柵を増やしてほしい
  - ・ 今後のバイパス工事の際に、既設風力発電所の建替えのための輸送路にご配慮いただきたい
- **整備の要望**
  - ・ 早期4車線化の実現
  - ・ むつまでの開通を早期にかなえてほしい
- **その他**
  - ・ 携帯の電波が非常に悪く、夜間車通りも少ないので、電波が届くように改善してほしい

# 事後評価アンケート結果

整理番号	H29 - 2
------	---------

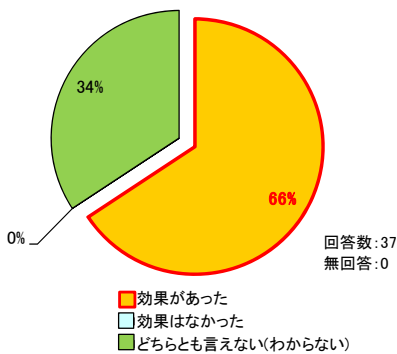
事業名	国道改築事業	箇所名等	国道279号有戸北バイパス(六ヶ所村～野辺地町)
-----	--------	------	--------------------------

## アンケート結果

### 問8【その他効果】

有戸北バイパスの完成により「輸送時におけるドライバーの疲労が軽減された」など、「事業目的」に掲げたもの以外に効果があったと

グラフ-24



#### 【主な意見】

##### ■ 安全性

- ・ドライバーの疲労軽減、交通事故の防止、車両の分散による地域住民への影響軽減、渋滞緩和
- ・一般道を猛スピードで走る人が減った
- ・混雑がなくなり、事故防止にも役立っていると思われる
- ・安心、安全な走行ができる

##### ■ 時間短縮

- ・走行が楽になり、時間も短縮になっている
- ・山道走行がなくなり、時間短縮されストレスが少なくなった
- ・時間の短縮がとても大きい
- ・むつ市～青森市間を行き来することが多い為、移動時間の短縮につながった。また、下北半島内での風力発電事業の輸送路としての活用の検討も見込まれる
- ・単身赴任者帰省時の時間短縮

##### ■ 利便性

- ・六ヶ所村には石油備蓄や日本原燃等様々な施設があり、アクセス性が安全になった
- ・事業目的通りに利用交通渋滞緩和されている

##### ■ 地域振興

- ・他地域との交通の便が良くなり、観光にも大いに役立っていると思う。又、医療機関への搬送時間短縮にも大いに役

### 問9【その他意見(公共事業全般)】

アンケート対象に限らず、公共事業についてご意見・ご要望がありましたらお聞かせください。

#### 【主な意見】

##### 下北縦貫に関する意見

- ・いつから有料になるのか？どこからどこまでの区間が有料になるのか？リーフレットなどを送付してほしい
- ・むつ市までの早期開通を望む
- ・吹越バイパスの早期完成に尽力いただくとともに、今後とも利便性の向上、産業発展支援となる事業の継続を宜しく願いいたします
- ・今後も下北半島縦貫道路の工事を進めてもらいアクセス性の向上を図っていただきたい。又、平内から青森市に行く道路も国道1本なので、迂回路も必要かと思えます
- ・野辺地ハーフから乗る人が一番多いと思うが、片側2車線にならないものか

##### その他路線移管する意見

- ・全体的に道が悪いと感じます。特に国道4号は悪いと感じる。青森県の生命道路だと思うのですが



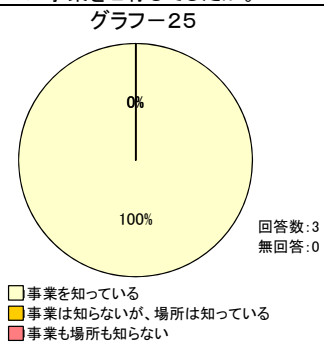
# 事後評価アンケート結果

整理番号	H29 - 2
------	---------

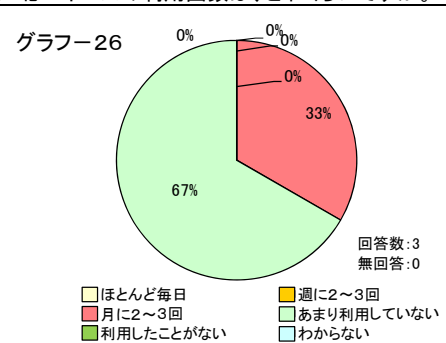
事業名	国道改築事業	箇所名等	国道279号有戸北バイパス(六ヶ所村～野辺地町)
-----	--------	------	--------------------------

アンケート対象	観光関連関係者		
配布方法	郵送配布	(配布部数)	4部
回収方法	郵送回収(切手貼付)	(回収部数)	3部
回収率	75%		
アンケート結果			

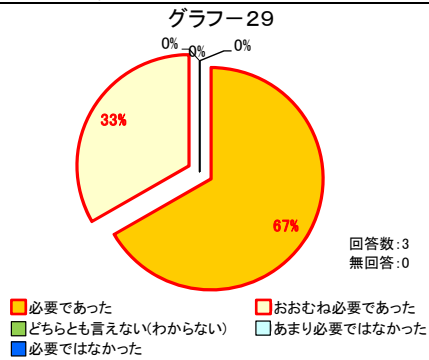
**問1【認知度】**  
有戸北バイパス事業をご存じでしたか。



**問2【利用回数】**  
有戸北バイパスの利用回数は、どれくらいですか。

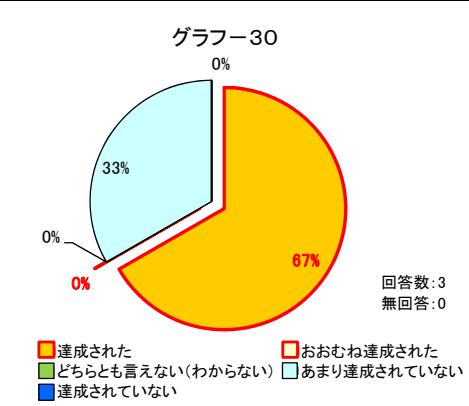


**問3【必要度】**  
地域の旅客輸送業者にとってこの事業は必要であったと思いますか。



**【主な意見】**  
**■ 利便性**  
 ・ 下北半島縦貫道路の吹越IC以北の為に必要

**問4【達成度】**  
走りやすくなりましたか。



**【主な意見】**  
**■ 効果不十分**  
 ・ 六ヶ所IC迄が国道279号から遠い為、野辺地北ICで降りた方が早い

# 事後評価アンケート結果

整理番号 H29 - 2

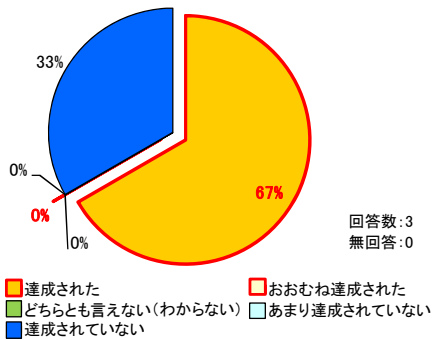
事業名	国道改築事業	箇所名等	国道279号有戸北バイパス(六ヶ所村～野辺地町)
-----	--------	------	--------------------------

## アンケート結果

### 問4【達成度】

■ 旅客輸送時間の短縮が図られましたか。

グラフ-32



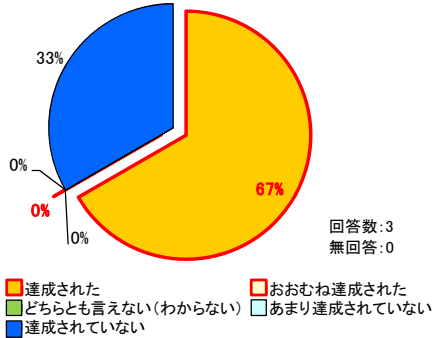
#### 【主な意見】

##### ■ 効果不十分

- ・ 六ヶ所IC迄が国道279号から遠い為、野辺地北ICで降りた方が早い

■ 冬期の旅客輸送が楽になりましたか。

グラフ-33



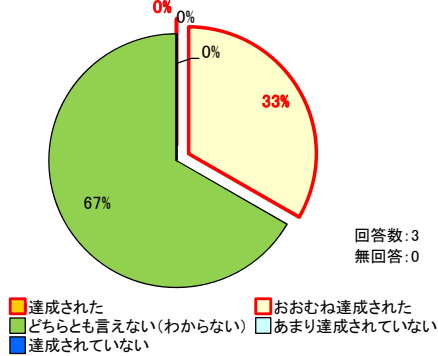
#### 【主な意見】

##### ■ 効果不十分

- ・ 六ヶ所IC迄が国道279号から遠い為、野辺地北ICで降りた方が早い

■ バイパスは観光振興上役立っていると思いますか。

グラフ-34



#### 【主な意見】

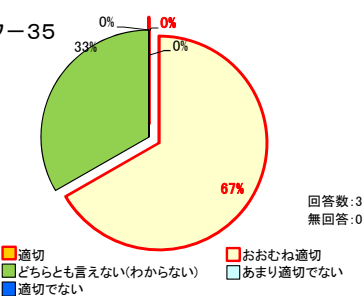
##### ■ その他

- ・ 利用しない為

### 問5【管理状況】

管理は適切に行われていると思いますか。

グラフ-35



#### 【主な意見】

- ・ 意見なし

# 事後評価アンケート結果

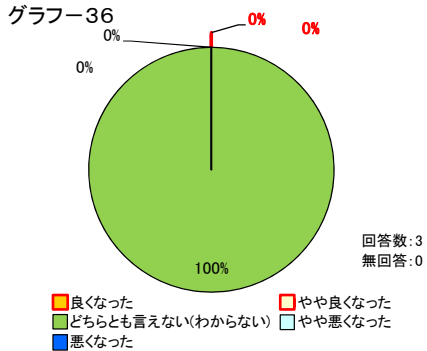
整理番号 H29 - 2

事業名	国道改築事業	箇所名等	国道279号有戸北バイパス(六ヶ所村～野辺地町)
-----	--------	------	--------------------------

## アンケート結果

### 問6【環境変化】

事業実施により、環境の状況はどう変化しましたか。

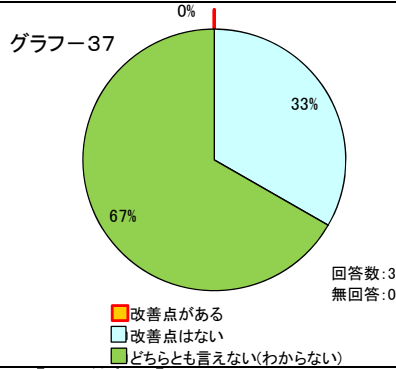


#### 【主な意見】

- ・意見なし

### 問7【改善点や意見】

有戸北バイパスの工事や完成した施設について改善点の方が良いと思う点、またはご意見・ご要望をお聞かせください。

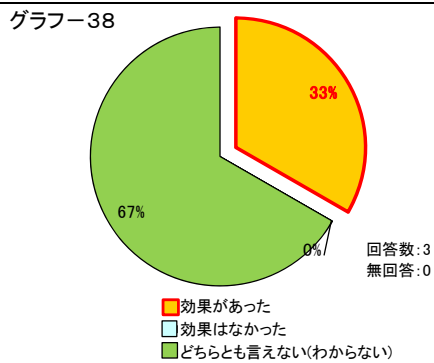


#### 【主な意見】

- ・意見なし

### 問8【その他効果】

有戸北バイパスの完成により「旅客輸送時におけるドライバーの疲労が軽減された」「冬期間における運転時のストレスが軽減された」



#### 【主な意見】

##### ■ 利用実績なし

- ・下北へ来る場合全くと言っていい程利用しません

### 問9【その他意見(公共事業全般)】

アンケート対象に限らず、公共事業についてご意見・ご要望がありましたらお聞かせください。

#### 【主な意見】

- ・回答者なし

# 事後評価アンケート結果

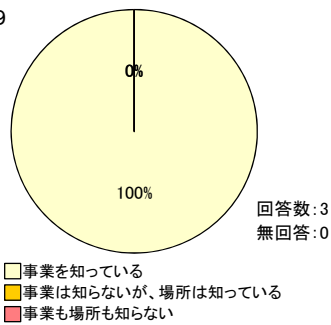
整理番号	H29 - 2
------	---------

事業名	国道改築事業	箇所名等	国道279号有戸北バイパス(六ヶ所村～野辺地町)
-----	--------	------	--------------------------

アンケート対象	救命救急関係者関係者		
配布方法	郵送配布	(配布部数)	3部
回収方法	郵送回収(切手貼付)	(回収部数)	3部
回収率	100%		
アンケート結果			

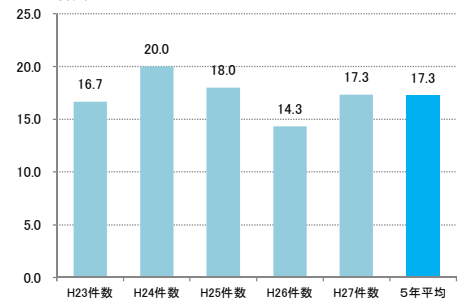
**問1【認知度】**  
有戸北バイパス事業をご存じでしたか。

グラフ-39



**問2【利用回数】**  
有戸北バイパスを利用した搬入件数は、どれくらいですか。

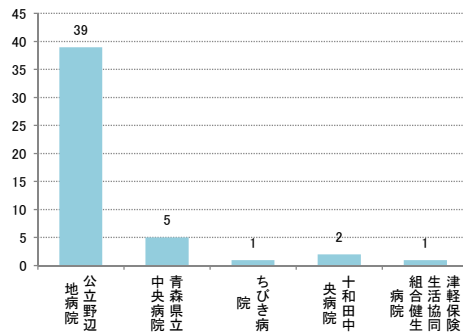
(平均件数)



グラフ-40

**問3【救急搬送先】**  
主な救急搬送先はこのどの病院ですか。(H27の実績を記入して下さい。)

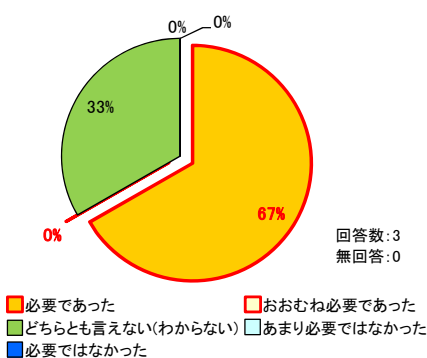
(件数)



グラフ-41

**問4【必要度】**  
救急搬送にとってこの事業は必要であったと思いますか。

グラフ-42



【主な意見】

■ 利便性

- ・トータル的に考えても劇的に良くなったと思います

# 事後評価アンケート結果

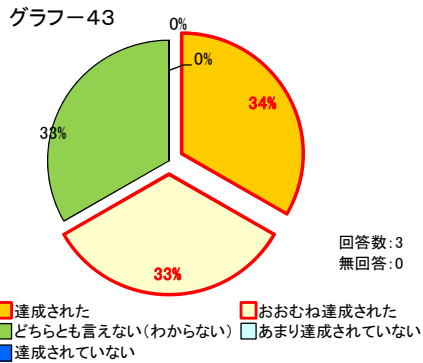
整理番号 H29 - 2

事業名	国道改築事業	箇所名等	国道279号有戸北バイパス(六ヶ所村～野辺地町)
-----	--------	------	--------------------------

## アンケート結果

### 問5【達成度】

■ 救急搬送時の患者への負担が減りましたか。



#### 【主な意見】

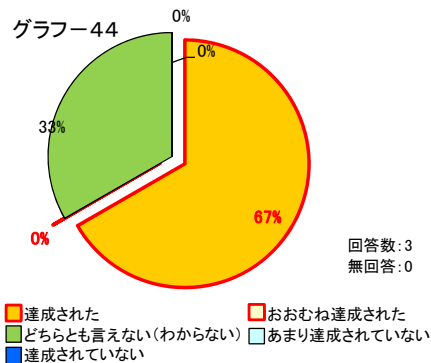
##### ■ 利便性

・ 道路が整備され走行しやすい為、患者の負担は減ったと思います

##### ■ 道路整備

・ 道路の繋ぎ目で隆起している所がある

■ 搬送時間の短縮が図られましたか。

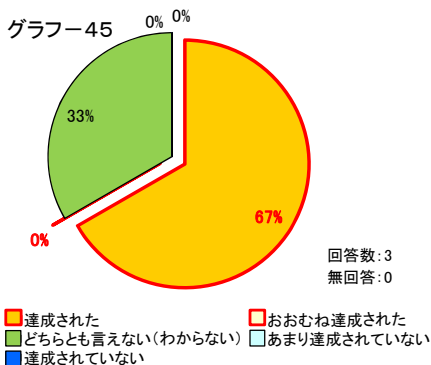


#### 【主な意見】

##### ■ 利便性

・ 直線的な道路の為、走行しやすく短縮されたと思います

■ 冬期の救急搬送が楽になりましたか。



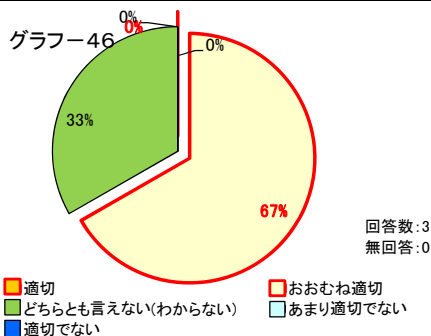
#### 【主な意見】

##### ■ 利便性

・ 除雪がなされている為、患者及び救急隊員の負担が減り楽になったと思います

### 問6【管理状況】

管理は適切に行われていると思いますか。



#### 【主な意見】

##### ■ 道路整備

・ 落下物がある時がある

# 事後評価アンケート結果

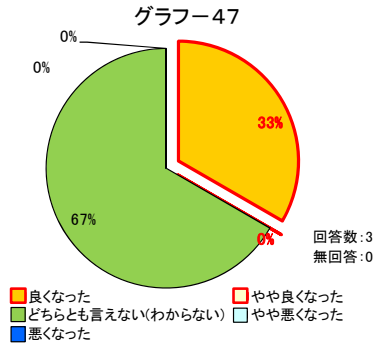
整理番号 H29 - 2

事業名	国道改築事業	箇所名等	国道279号有戸北バイパス(六ヶ所村～野辺地町)
-----	--------	------	--------------------------

## アンケート結果

### 問7【環境変化】

事業実施により、環境の状況はどう変化しましたか。

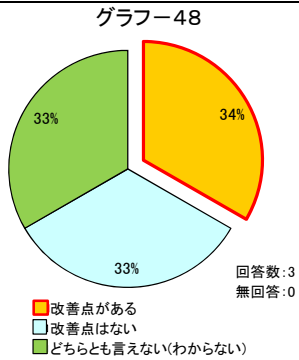


#### 【主な意見】

- ・意見なし

### 問8【改善点や意見】

有戸北バイパスの工事や完成した施設について改善点の方が良いと思う点、またはご意見・ご要望をお聞かせください。

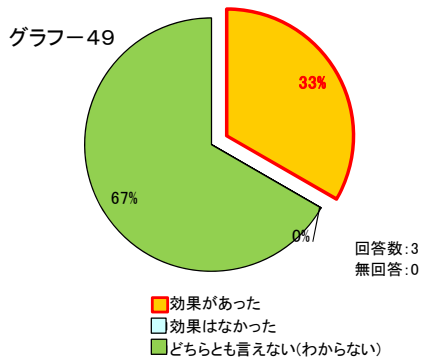


#### 【主な意見】

- **道路整備**
  - ・ 追い越し車線を増やしてほしい

### 問9【その他効果】

有戸北バイパスの完成により「救急搬送時における救急隊員の疲労が軽減された」など、「事業目的」に掲げたもの以外に効果があったと



#### 【主な意見】

- **時間短縮**
  - ・ 搬送時間を大幅に短縮できている

### 問10【その他意見(公共事業全般)】

アンケート対象に限らず、公共事業についてご意見・ご要望がありましたらお聞かせください。

#### 【主な意見】

- ・ 回答者なし

整理番号	H29 - 2
------	---------

事業名	国道改築事業	箇所名等	国道279号有戸北バイパス(六ヶ所村～野辺地町)
-----	--------	------	--------------------------

国道279号現道状況



【第二田名部街道踏切前】 至 むつ市



【日本ホワイトファーム(株)付近】 至 むつ市

国道279号有戸北バイパス



【野辺地北IC部】



【有戸北工区内】

整理番号	H29 - 2
------	---------

事業名	国道改築事業	箇所名等	国道279号有戸北バイパス(六ヶ所村～野辺地町)
-----	--------	------	--------------------------

【費用対効果の算定内容】

1. 費用対効果の算定根拠

算定の考え方は『公共事業評価の費用便益分析に関する技術指針(共通版)』(平成21年6月 国土交通省策定)による。  
 また、具体的な算定手法については『費用便益分析マニュアル』(平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)によった。本マニュアルにおいては、社会的余剰を便益(B)とし、整備に係る総費用及び維持管理費を現在価値に割り引いたものを費用(C)として評価するものである。

2. 事業全体の投資効率性

(1) 道路整備に要する費用(便益を算出する事業延長 L=6.30km)

○C: 総費用 = 15,100 百万円

○総費用算出根拠

道路整備に要する費用から消費税及び用地取得に要する費用を除いたものに、供用後50年間の維持管理費を加えたものを現在価値化したもの。

(単位: 百万円)

区分	事業費①	用地費②	維持修繕費③	総費用①-②+③
単純合計	10,360		1,560	11,920
現在価値	14,300		800	15,100

(1) 道路整備による便益

○B: 総便益 = 34,700 百万円

○総費用算出根拠

道路整備によりもたらされる社会的余剰として、整備後50年間、各項目について整備がなかった場合の費用から整備があった場合の費用を除いた額を便益として、それぞれ現在価値化したものの合計。

(単位: 百万円)

区分	走行時間短縮便益①	走行経費減少便益①	交通事故減少便益③	冬期便益④	総便益①+②+③+④
初年便益	740	180	100	500	1,520
現在価値	16,600	4,300	2,400	11,400	34,700

【費用対効果分析の結果】

費用便益比 B/C(事後評価時点) = 34,700 百万 / 15,100 百万 = 2.30



# 公共事業再評価調査

整理番号 H21 - 20

担当部課名	県土整備部 高規格道路・津軽ダム対策課	電話番号	0 1 7 - 7 3 4 - 9 7 1 1
		E-MAIL	kokikaku@pref.aomori.lg.jp

再評価実施要件	未着工	長期継続 ( 10 年 )	再評価後 ( 年 )	その他 ( )
---------	-----	---------------	------------	---------

## 1 事業概要

事業種別	道路事業			事業主体	県 市町村 その他 ( )		
事業名	国道改築事業			地区名等	国道279号 有戸北バイパス	市町村名	六ヶ所村 野辺地町
事業方法	国庫補助	県単独	財源・負担区分	国 55 %	県 45 %	市町村 %	その他 %
採択年度	平成 12 年度 ( 用地着手 平成 14 年度 / 工事着手 平成 17 年度 )						
終了予定年度	平成 24 年度 ( 平成 15 年 4 月 工期変更 当初計画時 平成 20 年度 )						
事業目的	有戸北バイパスは、下北半島の中心都市であるむつ市と高規格幹線道路を結ぶ地域高規格道路・下北半島縦貫道路の一部を形成し、国道 279 号の混雑緩和や緊急輸送道路ネットワーク構成を図るとともに、国家エネルギー施策の重要プロジェクトであるむつ小川原開発地域を支援するものであり、また、半島という地理的条件に起因する距離的・時間的遠隔性を解消し、地域交流の促進及び地域の活性化に大きく寄与するものである。						
主な内容	区 分			当初計画時	再評価時	増 減	
	計画延長			6,300 m	6,300 m	0 m	
	計画幅員			14(23.5) m	14(23.5) m	0 m	
	改良工			6,300 m	7,460 m	1,160 m	
	舗装工			115,000 m <sup>2</sup>	125,000 m <sup>2</sup>	10,000 m <sup>2</sup>	
<p>・平成 16 年度の有戸 B P 供用時までに整備する予定であった野辺地北 I C が、用地難航により整備出来なかった。その後、用地問題が解決したため、有戸北 B P 整備時に野辺地北 I C 及び接続する尾駁有戸停車場線の整備に要する工事が追加となった。</p>							
事業費	○当初計画時総事業費 <u>8,500</u> 百万円 ( 単位：百万円 )						
		～18年度	19年度	20年度	21年度	小 計	22年度～ 合 計
	計 画 (うち用地費) (21年 3月変更)	( )	( )	( )	( )	9,231 ( 324 )	2,769 ( 97 ) 12,000 ( 421 )
	実 績 (うち用地費)	3,132 ( 383 )	1,500 ( 28 )	1,500 ( 0 )	1,400 ( 10 )	7,532 ( 421 )	4,468 ( 0 ) 12,000 ( 421 )

## 2 評価指標及び項目別評価

### (1) 事業の進捗状況

Ⓐ ・ B ・ C

事業の進捗状況			計画全体に対する進捗	年次計画に対する進捗
	事業費割合 (うち用地費)		62.8 % [ / ] ( 100 % ) [ / ]	81.6 % [ / ] ( 130 % ) [ / ]
	主要工種 毎割合 (事業費)	改良工 ( 10,540百万円)	71.0 %	92.4 %
		舗装工 ( 1,460百万円)	3.0 %	3.9 %
説 明	・平成 20 年度には用地取得を完了しており、今後も計画的に整備を進める。			
問題点・ 解決見込み	・平成 20 年度に用地取得を完了したことにより、平成 21 年度には最後の埋蔵文化財調査を実施する予定である。			
事業効果 発現状況	( 部分供用なし )			

(2) 社会経済情勢の変化

A · B · C

社会的評価	全国・本県における評価	<b>【全国の評価】</b> ・平成15年10月に閣議決定された「社会資本整備重点計画」では、道路整備事業について、透明性の高い、効果的かつ効率的な道路整備を推進し、社会・経済の活性化と暮らしの豊かさの向上を図ることとしている。	<b>【県内の評価】</b> ・公共交通機関が未整備である本県にとって、自動車を主とする交通に頼らざるを得ない状況であるが、県内の道路は未整備区間が多く、さらに豪雪地帯であるため、冬期の安全確保や社会基盤整備としての道路整備に対する要望は多い。	
	当地区における評価	・平成20年度にも、むつ市から「下北半島縦貫道路の早期完成について」要望が出されている。 ・平成20年度にも、下北総合開発期成同盟会から「下北半島縦貫道路の建設促進について」要望が出されている。		
必要性	・当該路線は県管理道路であるため、青森県が事業主体となっていく必要がある。 ・半島振興法に基づく半島循環道路として指定されているほか、災害対策基本法に基づく緊急輸送道路ネットワーク計画の中で、第1次緊急輸送道路に位置づけられている。 ・当該工区は、下北半島縦貫道路の一部を構成しており、既に供用している野辺地バイパス・有戸バイパスとの一体的整備により、より一層効果を発現することから、早期整備が必要である。		a . b	
適時性	・平成22年度に東北新幹線七戸駅（仮称）の開業が予定されており、下北半島を訪れる観光客の増加が見込まれることから、下北地域へのアクセス路として当該区間の整備の必要性が高まっている。		a . b	
地元の推進体制等	・むつ市長を会長とする沿線市町村、議会議長、商工会長等により構成する下北半島振興促進連絡協議会より、国土交通省へ「下北半島縦貫道路の整備促進について」要望が出されている。 ・地元で働く女性で構成される「下北未来塾」が、生活者の視点から下北半島縦貫道路が下北地域の生活に必用不可欠の社会資本であることを地域の声（熱意）として強く訴えている。 ・地権者や地域住民は本事業に理解を示し、事業は円滑に進んでいる。 （用地買収率 = 100%（H20末現在））		a . b	
効率性	・下北半島の観光拡大に寄与し、地域の活性化、経済発展に効果がある。 ・緊急輸送道路の確保の面からも大きな効果がある。 ・救急車退出路を活用して、野辺地病院や高度医療施設（青森県立中央病院）への搬送時間の短縮が図られる。			

(3) 費用対効果分析の要因変化

A · B · C

区分	主な項目	当初評価時	再評価時	増減
費用項目	(1)事業費	7,099 百万円	11,735 百万円	4,636 百万円
	(2)維持修繕費	4,075 百万円	592 百万円	3,483 百万円
	(3)	- 百万円	- 百万円	- 百万円
	(4)	- 百万円	- 百万円	- 百万円
	(5)	- 百万円	- 百万円	- 百万円
	総費用(C)	11,174 百万円	12,327 百万円	1,153 百万円
便益項目	(1)走行時間短縮便益	29,525 百万円	8,338 百万円	21,187 百万円
	(2)走行費用減少便益	285 百万円	3,777 百万円	3,492 百万円
	(3)交通事故減少便益	619 百万円	2,475 百万円	1,856 百万円
	(4)冬期便益	- 百万円	1,852 百万円	1,852 百万円
	(5)	- 百万円	- 百万円	- 百万円
	総便益(B)	30,429 百万円	16,442 百万円	13,987 百万円
	地域修正係数(Φ)	-	-	-
	修正総便益(B')	- 百万円	- 百万円	- 百万円
費用便益比	費用便益比(B/C)	2.72	1.33	
	修正費用便益比(B'/C)	-	-	
費用対効果分析(B/C)	<b>【費用対効果分析手法】</b> （分析手法、根拠マニュアル等） ・公共事業評価の費用便益分析に関する技術指針（平成16年2月 国土交通省） ・費用便益分析マニュアル（平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局）			a . b
計画時との比較	<b>【計画時との比較における要因変化】</b> ・総費用の増加は、全体事業費が増加したことなどの要因による。 ・総便益の減少は、費用便益分析マニュアルの改訂に係る時間価値原単位の減少などの要因によるものと思われる。 ・上記により、費用便益比は減少となっている。			a (b)

## (4) コスト縮減・代替案の検討状況

		A	B	C
コスト縮減	<p>【コスト縮減の検討状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路盤材、舗装合材に再生材を使用し、経費の縮減を図ることとしている。</li> <li>・排水施設等の小規模構造物については極力、工場製品を使用し、工期の短縮及び経費の縮減を図っている。</li> </ul>	a	b	
代替案	<p>【代替案の検討状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複数ルートで検討しているが、県の重要プロジェクトであるむつ小川原開発等のアクセスに優れることや経済性等を総合的に考慮した結果、現ルートが優れていることから、実施中のバイパス案が最適である。</li> </ul>	a	b	

## (5) 評価に当たり特に考慮すべき点

		A	B	C											
住民ニーズの把握状況	<p>【住民ニーズの把握方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・むつ市長を会長とする沿線市町村、議会議長、商工会長等により構成する下北半島振興促進連絡協議会より、国土交通省へ「下北半島縦貫道路の整備促進について」要望されている。</li> </ul>	<p>【住民ニーズ・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元で働く女性で構成される「下北未来塾」が、生活者の視点から下北半島縦貫道路が下北地域の生活に必需不可欠の社会資本であることを地域の声（熱意）として強く訴えている。</li> </ul>		a . b											
環境影響への配慮	<p>【開発事業等における環境配慮指針への対応】</p> <p>(1)対応状況      配慮している      配慮していない</p> <p>(2)区 分</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 33%;">農林地等の緑地や植生の改変</td> <td style="width: 33%;">地形や地盤の改変</td> <td style="width: 33%;">水系や水辺の変更</td> </tr> <tr> <td>海域環境の変更</td> <td>敷地整備段階での重機の使用</td> <td>土砂等の搬出・搬入</td> </tr> <tr> <td>廃棄物処理等</td> <td>道路(車歩道)、雨水排水路の設置</td> <td>基礎や地下建造物の建設</td> </tr> <tr> <td>低層建築物の建設</td> <td>高架構造物の建設</td> <td>海底・海中建造物の設置や建設</td> </tr> </table> <p>(3)対応内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・切土または盛土により植生等を改変する場合は、張芝等により緑化を行い代替措置を講じている。</li> <li>・埋蔵文化財の現地確認を行っている。</li> <li>・低騒音、低振動仕様の重機を使用している。</li> <li>・産業廃棄物は再資源化施設へ搬入し、リサイクルに努めている。</li> <li>・地下埋設物の調査を実施し、ライフラインの破損等防止に努めている。</li> </ul>	農林地等の緑地や植生の改変	地形や地盤の改変	水系や水辺の変更	海域環境の変更	敷地整備段階での重機の使用	土砂等の搬出・搬入	廃棄物処理等	道路(車歩道)、雨水排水路の設置	基礎や地下建造物の建設	低層建築物の建設	高架構造物の建設	海底・海中建造物の設置や建設	a . b	
農林地等の緑地や植生の改変	地形や地盤の改変	水系や水辺の変更													
海域環境の変更	敷地整備段階での重機の使用	土砂等の搬出・搬入													
廃棄物処理等	道路(車歩道)、雨水排水路の設置	基礎や地下建造物の建設													
低層建築物の建設	高架構造物の建設	海底・海中建造物の設置や建設													
地域の立地特性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該地域は、半島振興対策地域、特別豪雪地帯及び豪雪地帯に指定されている。</li> <li>・隣接の七戸町において平成22年度に東北新幹線七戸駅（仮称）の開業が予定されており、下北半島を訪れる観光客の増加が見込まれる。</li> </ul>														

## 3 対応方針(事業実施主体案)

総合評価	継続	計画変更	中止	休止（林政課及び漁港漁場整備課所管事業に限る）
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・費用対効果分析の要因変化の項目がB評価であるものの、本路線の持つ重要性や沿道環境の改善効果等を総合的に評価すると、着実に事業を推進し、早期に事業効果発現を図る必要がある。したがって、対応方針を「継続」とした。</li> </ul>			
備考				

## 4 公共事業再評価審議委員会意見

委員会意見	対応方針（案）どおり		対応方針（案）を修正すべき	
委員会評価	継続	計画変更	中止	休止（林政課及び漁港漁場整備課所管事業に限る）
附帯意見				
評価理由				